

太田市合併10周年記念映画『群青色の、とおり道』

クラウドファンディングで地元映画サポーター募る

クリエイティブなどのプロフェッショナル・エージェンシー事業を展開する株式会社クリーク・アンド・リバー社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井川幸広)は8月26日(火)、当社が制作を担当している太田市合併10周年記念映画『群青色の、とおり道』をクラウドファンディング(*)で応援するサポーターの募集を開始いたしました。

株式会社サイバーエージェント・クラウドファンディング(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中山亮太郎)が運営するクラウドファンディングプラットフォームの「Makuake」上で、本日より10月30日までの約2カ月間、映画の宣伝・配給費用に活用する200万円の支援を募ります。支援していただいた方には、本映画鑑賞券と特製ポストカードのセットや、主演の桐山漣氏サイン入りグッズ、メイキングDVDへの出演権などを贈呈いたします。



『群青色の、とおり道』

- 出演: 桐山 漣 / 升 毅 / 宮崎 美子 / 杉野 希妃 / 安田聖愛 他
- 監督: 佐々部 清
- 製作 / 制作: 太田市合併10周年記念事業実行委員会
- 制作プロダクション / 株式会社クリーク・アンド・リバー社

クラウドファンディングサイトアドレス

<https://www.makuake.com/project/gunjiyoiro/>

- 期間: 8月26日～10月30日まで
- 目標金額: 200万円
- 使用用途: 本映画の宣伝・配給費用として
- ファンド形式: 購入型
- リターン内訳 ※抜粋
 - ・ 2,000円 (制限なし)
映画鑑賞チケット1枚 + 特製ポストカード
 - ・ 10,000円 (限定30名様)
映画鑑賞チケット1枚 + 完成披露上映イベント特別席
 - ・ 15,000円 (限定20名様)
本編DVD + 監督サイン入りパンフレット + 本編裏話DVD
 - ・ 20,000円 (限定10名様)
桐山漣氏サイン入りグッズ + メイキングDVD出演権

【映画のあらすじ】

ミュージシャンを目指し上京した主人公 真山佳幸(28歳)に、ある日突然故郷の父親から連絡が入る。勘当同然で飛び出した故郷に10年ぶりに帰郷する佳幸。ギターを抱え、複雑な想いを胸に帰郷すると、そこには相変わらず陽気で元気な母、高校生になった妹、工場を営みながらも厳格さの影を潜めた父、そして小学校の音楽教師となったヒロイン、唯香(28歳)がいた。演奏を喜んで聞いてくれる地元の方々の暖かな眼差しに心惹かれていく佳幸。生まれ育った街の景色を背景に、自分を支えてくれた人々と、10年の時を経て向き合う。

本映画は群馬県太田市の合併10周年記念事業の一環として、映画製作を通じて太田市の魅力を再発見し、市民の郷土愛を育むとともに、地域や人と人とのつながりをより一層深めることを目的として製作しております。

監督は『半落ち』で日本アカデミー賞最優秀作品賞を獲得した佐々部清氏。主演は『仮面ライダーW』で主役を務め、その後も国内外の映画で活躍中の桐山漣氏です。ヒロインには「第33回ヨコハマ映画祭」で最優秀新人賞を獲得した杉野希妃氏、「2010年ホリプロスカウトキャラバン」でグランプリを獲得した安田聖愛氏の他、幅広い分野で活躍する女優の宮崎美子氏が作品に華を添えております。(※監督と主要キャストの詳細は次ページをご確認ください。)

太田市長はじめ、地元の方の全面的なご協力をいただきながら撮影は順調に進み、8月16日(土)に無事クランクアップ(撮影終了)いたしました。現在は鋭意編集作業を進めており、来年3月末に市内で記念公開された後、今後の太田市の新たな文化を根付かせるきっかけとして全国で順次公開される予定です。

撮影の様子や、現在の進捗状況は特設WebサイトやFacebookやTwitterで確認することが出来ます。

『群青色の、とおり道』

Webサイト <http://gunjiyoiro.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/gunjiyoiro>

TWITTER https://twitter.com/gunjiyoiro_ota

*クラウドファンディング: 不特定多数の人がインターネット経由などで、他の人々や組織に財源の提供や協力などを行なうこと。ソーシャルファンディングとも呼ばれ、タイプとして「寄付型」「購入型」「投資型」などがある。

<監督・出演者・劇中歌情報>

■監督

佐々部 清(ささべ きよし)

1958年1月8日山口県下関市出身。

代表的な映画作品として『陽はまた昇る』(日本アカデミー賞優秀作品賞)、『半落ち』(日本アカデミー賞最優秀作品賞)、『ツレがうつになりまして。』など多数。テレビや舞台の演出も手掛ける。

■キャスト

真山佳幸役 桐山 漣(きりやま れん)

2009年2000人のオーディション参加者の中で「仮面ライダーW」で主演を射止める。

以降、ドラマ、映画に多数出演。

2013年「韓国ソウルドラマアワード2013」(JAPAN俳優部門1位)ネチズン人気賞を受賞する。

2014年はドラマ『ロストデイズ』、映画「平成ライダー対昭和ライダー ライダー大戦featスーパー戦隊」、映画『L・DK』、ドラマ『バックハグ』などに出演。

真山年男役 升 毅(ます たけし)

1991年、劇団「MOTHER」を結成。看板俳優にして座長も務め、02年の解散まで劇団活動を行う。

解散後も次々にテレビ・映画・舞台に出演。独特な存在感と硬軟自在に演じ分ける演技力で幅広く活躍中。

真山明子役 宮崎 美子(みやざき よしこ)

熊本大学在学中に『週刊朝日』表紙モデルとなり、CMに出演。

1980年TBSテレビドラマ『元気です！』で主演を務め、女優デビュー。

黒澤明の遺稿脚本『雨あがる』でブルーリボン賞助演女優賞、日本アカデミー賞主演女優賞受賞。

以降、様々な映画やドラマに出演しながら、バラエティークイズ番組などでも活躍。

2013年NHK朝の連続テレビ小説『ごちそうさん』にも出演

倉田唯香役 杉野 希妃(すぎの きき)

第33回ヨコハマ映画祭 最優秀新人賞、大阪シネマフェスティバル2012 新人女優賞、

第5回沖縄国際映画祭 最優秀ニュークリエイター女優賞、

第22回日本映画プロフェッショナル大賞 新進プロデューサー賞など、

注目を集めている。

真山幸恵役 安田 聖愛(やすだ せいあ)

2010年「第35回ホリプロタレントスカウトキャラバン」にてグランプリを獲得し、デビュー。

雑誌『ラブベリー』の専属モデルも務めた。

GTOや、映画『赤×ピンク』、舞台『楽園の東』など出演。女優として今後の活躍が期待される。

■劇中歌

back number(UNIVERSAL SIGMA) / 『電車の窓から』(アルバム『スーパースター』(2011年リリース)に収録)

2004年、群馬にて清水依与吏を中心に結成。幾度かのメンバーチェンジを経て、2007年現在のメンバーとなる。

2011年度 年間ラジオ・エアプレイチャートでは2ndシングル『花束』が邦楽で1位を記録、ゴールドディスク大賞ベスト5

ニュー・アーティスト受賞、CDショップ大賞入賞。2012年には『恋』『日曜日』『わたがし』『青い春』の4枚のシングルをリリース。

『日曜日』はHBC・TBS系ドラマ『スーパカレー』、『青い春』はCX系ドラマ『高校入試』の主題歌にも起用され、さらに大きな注

目を集めた。11月にそれらのシングル曲を収録した3rdアルバム『blues』をリリース、その後の全国ツアーは17カ所19公演が全て即日完売、2013年9月7日に行われた初の日本武道館公演も即完売、大成功を収めた。

【映画製作経緯と株式会社クリーク・アンド・リバー社について】

太田市長のツイッターに当社太田市出身のクリエイターが共感し、プロット(あらすじ)を提案したことがきっかけで、今回の作品実現へと繋がりました。映画制作においては、昨年8月に全国307館で劇場公開され、モスクワ国際映画祭にて特別作品賞を受賞した『少年H』の制作を担当し、制作実績を高く評価いただいております。地域や国境を越えてクリエイターが活躍し、理念である「クリエイターの生涯価値の向上」と「クライアントの価値創造への貢献」を実現できるよう、今後も様々な支援を続けてまいります。

■株式会社クリーク・アンド・リバー社 会社概要

社 名:株式会社クリーク・アンド・リバー社

本 社:東京都千代田区麹町二丁目10番9号 C&Rグループビル

設 立:1990年3月

代 表 者:代表取締役社長 井川 幸広

ネットワーク:東京・大阪・札幌・仙台・大宮・名古屋・京都・高松・広島・福岡・熊本・那覇/ソウル・上海・北京

事業内容:クリエイティブ・建築・ファッションのプロフェッショナルに特化したエージェンツ、プロデュース、アウトソーシング、

著作権及びコンテンツの管理・流通。グループには、医療・IT・法曹・会計・建築・ファッション分野がある。

URL:<http://www.cri.co.jp> | <http://www.creativevillage.ne.jp> (クリエイターのための情報サイト「CREATIVE VILLAGE」)

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jp

TEL:03-4550-0008 FAX:03-4550-0018 URL:<http://www.cri.co.jp>